

## < バイオハクリシリーズ標準施工仕様 >

### 工程1 事前試験施工

旧塗膜の一部にバイオハクリを塗付し、塗布量/m<sup>2</sup>、塗付後の放置時間を選定する。

出来る限り異なった条件の面を対象にして塗付する。



### 工程2 保護フィルム養生作業

剥離剤が土中、植栽などに落ちない様、養生作業を念入りに行う  
ゴム、プラスチック類を軟化、膨潤、剥離させるので、作業場所やその周辺に対し、飛散や接触する範囲には、ポリエチレンフィルム等で養生を行う

また、はく離剤の臭いが室内に入り込まないように、サッシ、台所フード(換気口等)その他、を養生する。

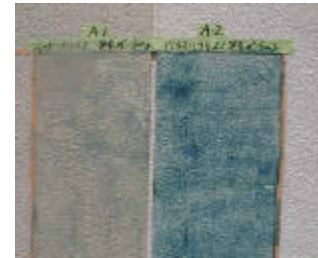
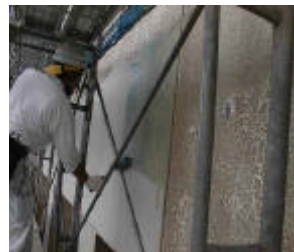


### 工程3 はく離剤塗付作業

使用前によく攪拌して下さい。

1度で標準塗付量が塗れない場合は2~3度に分け塗付する  
夏、冬の季節はフィルムでラップをすると効果が向上する

壁面から垂れる程度にたっぷり塗付し、ブルーの色が濃く見える程度(0.5/m<sup>2</sup>~)



### 工程4 はく離剤放置

旧塗膜との下地の界面まで浸透させ、塗膜が軟化するまで放置する。  
放置時間は別表バイオハクリ標準塗付量参照(12時間~24時間以上)



### 工程5 はく離作業

手ケレン(スクレーパー、皮スキなど使用)



### 工程6 塗膜除去後下地の後処理

旧塗膜を除去した後、ぬめりが無くなるまで十分に水洗いを行う。



### 工程7 完成

除去塗膜(はく離剤)は、産業廃棄物処理法に従って処理する。  
(廃塗料、廃プラスチック等)  
また、剥離した塗膜は放置せず、終日回収し保管する。